



## 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 清水銀行

上場取引所 東

コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 豊島 勝一郎

問合せ先責任者 (役職名) 理事総合統括部長

(氏名) 田村 直之

TEL 054-353-5162

定時株主総会開催予定日 2019年6月21日

配当支払開始予定日 2019年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月21日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,675	3.8	3,620	8.2	2,521	8.1
2018年3月期	27,637	3.9	3,345	15.3	2,332	21.7

(注) 包括利益 2019年3月期 1,958百万円 (22.0%) 2018年3月期 2,509百万円 (49.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2019年3月期	225.83	225.45	3.0	0.2	12.6
2018年3月期	244.52	244.18	2.9	0.2	12.1

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年3月期	1,656,759	89,173	5.3	7,584.31
2018年3月期	1,510,013	83,602	5.5	8,629.71

(参考) 自己資本 2019年3月期 87,825百万円 2018年3月期 82,322百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	117,615	8,840	6,426	178,756
2018年3月期	98,863	56,773	605	58,725

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2018年3月期		30.00		30.00	60.00	572	24.5	0.7
2019年3月期		35.00		30.00	65.00	752	28.8	0.8
2020年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		28.9	

(注) 2019年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 記念配当5円00銭(創立90周年記念配当)

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	7.8	2,000	10.5	1,400	12.0	120.90
通期	27,300	4.8	3,500	3.3	2,400	4.8	207.26

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	11,641,318 株	2018年3月期	9,600,218 株
期末自己株式数	2019年3月期	61,456 株	2018年3月期	60,827 株
期中平均株式数	2019年3月期	11,163,318 株	2018年3月期	9,538,811 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付書類11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	23,048	2.6	3,411	0.5	2,492	3.2
2018年3月期	22,473	4.9	3,394	2.2	2,573	4.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	223.23	222.86
2018年3月期	269.79	269.41

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	1,646,792	85,524	5.2	7,380.63
2018年3月期	1,499,276	80,159	5.3	8,398.51

(参考) 自己資本 2019年3月期 85,466百万円 2018年3月期 80,116百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	10.2	2,000	15.6	1,400	18.2	120.90
通期	21,700	5.8	3,300	3.3	2,400	3.7	207.26

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 個別財務諸表	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 損益計算書	14
(3) 株主資本等変動計算書	15
5. その他	16

※2019年3月期（2018年度）決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期中におけるわが国経済は、堅調な個人消費や企業の設備投資を中心に総じて緩やかな回復基調を維持してきましたが、中国景気の減速や米中貿易摩擦等の影響により、期末にかけて生産や輸出の一部に弱さが見られました。個人消費については、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかに回復しました。先行きについては、人手不足に伴う人件費の上昇や米中貿易摩擦等の影響など、不透明感は継続しております。

当行の主要営業基盤である静岡県経済につきましては、大企業・中堅企業の製造業を中心に合理化・省力化を目的とした設備投資や研究開発関連投資が増加し緩やかな回復基調で推移しました。また、輸出については、米国向けの原動機・自動車部品等の輸出が牽引し、増加基調で推移しました。個人消費は、雇用・所得環境が緩やかに改善するなか、家電販売、乗用車販売等が堅調に推移し回復基調で推移しました。

金融環境につきましては、日経平均株価は、堅調な米国景気やアベノミクスによる構造改革への期待などを背景に、一時は2万4千円台まで上昇しました。年末にかけて米国の金利上昇や米中貿易摩擦等の影響から、2万円を割るなど弱含みする場面もありましたが、期末には海外株式相場が持ち直したことから2万1千円台前半まで回復しました。長期金利は日本銀行の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもと0%近辺で推移しました。

このような状況のなか、当行グループの経常収益は、有価証券関連収益の増加等により、前期比10億37百万円増加の286億75百万円となりました。経常費用は、与信関係費用の増加等により、前期比7億62百万円増加の250億54百万円となりました。この結果、経常利益は、前期比2億75百万円増加の36億20百万円となりました。

セグメントごとの損益状況は、「銀行業」の経常収益は、有価証券関連収益の増加等により、前期比5億74百万円増加の230億48百万円、経常利益は、前期比17百万円増加の34億11百万円となりました。また、「リース業・クレジットカード業」の経常収益は、リース料収入の増加等により、前期比3億36百万円増加の60億36百万円、経常利益は、前期比1百万円増加の2億25百万円、信用保証業務等の「その他」の経常収益は、前期比88百万円増加の12億42百万円、経常利益は、前期比1億40百万円増加の2億86百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金につきましては、地域に密着した営業基盤の拡充に努めました結果、前期末比397億円増加の1兆3,863億円、個人預かり資産につきましては、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、個人預金、個人年金保険等が増加した結果、前期末比387億円増加の1兆1,545億円となりました。

貸出金につきましては、地域金融機関としてお客さまの資金需要に積極的に応えた結果、前期末比303億円増加の1兆1,224億円となりました。

有価証券につきましては、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、前期末比76億円減少の3,001億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金の増加等により、前期比2,164億79百万円増加の1,176億15百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出の減少等により、前期比656億14百万円増加の88億40百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付社債の償還等により、前期比58億21百万円減少の△64億26百万円となりました。

この結果「現金及び現金同等物」の当期末残高は、前期末比1,200億31百万円増加の1,787億56百万円となりました。

(4) 今後の見通し

(2020年3月期の業績見通し)

2020年3月期の業績見通しは、連結ベースでは、経常収益273億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益24億円を予想しております。単体ベースでは、経常収益217億円、経常利益33億円、当期純利益24億円を予想しております。

(利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当)

利益配分につきましては、経営体質の強化と今後の経営環境変化への備えのため内部留保を確保するとともに、株主の皆さまへ安定的な配当を継続することを基本としております。

期末配当金につきましては、当初予想通りの1株当たり30円(年間65円)とさせていただきます。また、次期の1株当たりの配当金につきましては、中間配当金30円、期末配当金30円(年間60円)と予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び銀行間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	60,662	180,742
商品有価証券	457	636
金銭の信託	1,200	1,100
有価証券	307,776	300,142
貸出金	1,092,046	1,122,404
外国為替	833	1,910
リース債権及びリース投資資産	11,074	11,876
その他資産	18,348	19,503
有形固定資産	19,061	18,372
建物	8,344	8,001
土地	9,267	9,113
リース資産	15	9
建設仮勘定	67	31
その他の有形固定資産	1,365	1,215
無形固定資産	960	751
ソフトウェア	688	542
リース資産	80	59
その他の無形固定資産	191	149
繰延税金資産	1,803	1,513
支払承諾見返	2,671	3,051
貸倒引当金	△6,885	△5,246
資産の部合計	1,510,013	1,656,759
<b>負債の部</b>		
預金	1,346,641	1,386,348
譲渡性預金	-	65,220
債券貸借取引受入担保金	-	37,453
借入金	58,471	67,630
外国為替	42	2
社債	10,000	-
その他負債	7,088	6,501
賞与引当金	490	475
退職給付に係る負債	869	765
役員退職慰労引当金	63	63
睡眠預金払戻損失引当金	36	43
繰延税金負債	35	31
支払承諾	2,671	3,051
負債の部合計	1,426,410	1,567,585
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,670	10,816
資本剰余金	5,514	7,659
利益剰余金	65,368	67,198
自己株式	△283	△284
株主資本合計	79,270	85,389
その他有価証券評価差額金	3,352	2,605
繰延ヘッジ損益	18	6
退職給付に係る調整累計額	△319	△177
その他の包括利益累計額合計	3,052	2,435
新株予約権	42	58
非支配株主持分	1,237	1,289
純資産の部合計	83,602	89,173
負債及び純資産の部合計	1,510,013	1,656,759

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	27,637	28,675
資金運用収益	15,959	15,477
貸出金利息	11,843	11,777
有価証券利息配当金	4,018	3,602
コールローン利息	1	1
預け金利息	83	83
その他の受入利息	11	12
役務取引等収益	9,233	9,719
その他業務収益	1,093	1,155
その他経常収益	1,350	2,322
貸倒引当金戻入益	-	416
その他の経常収益	1,350	1,905
経常費用	24,291	25,054
資金調達費用	612	658
預金利息	388	394
譲渡性預金利息	0	3
コールマネー利息	37	△15
債券貸借取引支払利息	49	192
借入金利息	38	36
社債利息	88	37
その他の支払利息	10	9
役務取引等費用	5,365	5,739
その他業務費用	1,465	1,472
営業経費	16,194	16,108
その他経常費用	654	1,074
貸倒引当金繰入額	406	-
その他の経常費用	247	1,074
経常利益	3,345	3,620
特別利益	5	23
固定資産処分益	5	23
特別損失	55	4
固定資産処分損	1	4
減損損失	54	-
税金等調整前当期純利益	3,294	3,640
法人税、住民税及び事業税	973	625
法人税等調整額	△65	435
法人税等合計	908	1,061
当期純利益	2,386	2,579
非支配株主に帰属する当期純利益	54	58
親会社株主に帰属する当期純利益	2,332	2,521

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,386	2,579
その他の包括利益	123	△620
その他有価証券評価差額金	△146	△750
繰延ヘッジ損益	△9	△12
退職給付に係る調整額	279	142
包括利益	2,509	1,958
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,458	1,904
非支配株主に係る包括利益	51	54



( 3 ) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 ( 自 2017年 4 月 1 日 至 2018年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,670	5,272	63,608	△300	77,250
当期変動額					
新株の発行	-	-			-
剰余金の配当			△572		△572
親会社株主に帰属する当期純利益			2,332		2,332
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△7		20	13
連結子会社株式の取得による持分の増減		248			248
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )					
当期変動額合計	-	241	1,760	17	2,019
当期末残高	8,670	5,514	65,368	△283	79,270

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,496	28	△598	2,926	41	1,440	81,659
当期変動額							
新株の発行							-
剰余金の配当							△572
親会社株主に帰属する当期純利益							2,332
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							13
連結子会社株式の取得による持分の増減							248
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )	△143	△9	279	125	1	△202	△75
当期変動額合計	△143	△9	279	125	1	△202	1,943
当期末残高	3,352	18	△319	3,052	42	1,237	83,602

当連結会計年度 ( 自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,670	5,514	65,368	△283	79,270
当期変動額					
新株の発行	2,145	2,145			4,291
剰余金の配当			△691		△691
親会社株主に帰属する当期純利益			2,521		2,521
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		0	0
連結子会社株式の取得による持分の増減		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )					
当期変動額合計	2,145	2,145	1,829	△1	6,119
当期末残高	10,816	7,659	67,198	△284	85,389

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,352	18	△319	3,052	42	1,237	83,602
当期変動額							
新株の発行							4,291
剰余金の配当							△691
親会社株主に帰属する当期純利益							2,521
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							0
連結子会社株式の取得による持分の増減							-
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )	△746	△12	142	△616	15	52	△549
当期変動額合計	△746	△12	142	△616	15	52	5,570
当期末残高	2,605	6	△177	2,435	58	1,289	89,173

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日）	当連結会計年度 （自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,294	3,640
減価償却費	1,281	1,272
減損損失	54	-
貸倒引当金の増減（△）	△873	△1,639
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6	△15
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△202	△104
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△22	△0
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△4	6
資金運用収益	△15,959	△15,477
資金調達費用	612	658
有価証券関係損益（△）	△1,296	△1,594
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	△10	△11
為替差損益（△は益）	2,115	359
固定資産処分損益（△は益）	△4	△19
商品有価証券の純増（△）減	△8	△179
貸出金の純増（△）減	△24,330	△30,357
預金の純増減（△）	△22,541	39,707
譲渡性預金の純増減（△）	△59,710	65,220
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	10,941	9,158
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△103	△48
コールマネー等の純増減（△）	△11,219	-
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	-	37,453
外国為替（資産）の純増（△）減	△214	△1,077
外国為替（負債）の純増減（△）	41	△39
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△1,514	△1,182
資金運用による収入	16,210	15,679
資金調達による支出	△565	△628
その他	5,692	△2,183
小計	△98,343	118,598
法人税等の支払額	△520	△983
営業活動によるキャッシュ・フロー	△98,863	117,615
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△247,694	△171,283
有価証券の売却による収入	156,397	140,754
有価証券の償還による収入	34,662	39,340
金銭の信託の増加による支出	-	△100
金銭の信託の減少による収入	11	211
有形固定資産の取得による支出	△404	△353
無形固定資産の取得による支出	△171	△108
有形固定資産の売却による収入	426	399
資産除去債務の履行による支出	-	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,773	8,840
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	-	4,291
リース債務の返済による支出	△27	△26
自己株式の取得による支出	△2	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△569	△687
非支配株主への配当金の支払額	△2	△1
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△3	-
劣後特約付社債の償還による支出	-	△10,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△605	△6,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△156,243	120,031
現金及び現金同等物の期首残高	214,968	58,725
現金及び現金同等物の期末残高	58,725	178,756

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行、連結子会社7社で構成され、銀行業務を中心にリース業務など金融サービスに係る事業を行っております。事業セグメントのうち、セグメント情報の開示が必要な「銀行業」及び「リース業・クレジットカード業」を報告セグメントとしております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

「銀行業」は、預金業務、貸出金業務、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、投資信託販売業務、保険代理店業務、金融商品仲介業務等を行っております。

「リース業・クレジットカード業」は、連結子会社の清水リース&カード株式会社において、リース業務及びクレジットカード業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業・ クレジットカード業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	22,569	5,670	28,240	434	28,675
セグメント間の内部経常収益	478	365	843	807	1,651
計	23,048	6,036	29,084	1,242	30,326
セグメント利益	3,411	225	3,636	286	3,923
セグメント資産	1,646,792	18,756	1,665,549	3,557	1,669,106
その他の項目					
減価償却費	1,075	170	1,246	25	1,272
資金運用収益	15,825	71	15,896	4	15,900
資金調達費用	663	158	821	3	825
貸倒引当金戻入益	423	△7	415	0	416
有形固定資産及び 無形固定資産投資額	455	0	456	5	462

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	金額
報告セグメント計	29,084
「その他」の区分の経常収益	1,242
セグメント間取引消去	△1,651
連結損益計算書の経常収益	28,675

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,636
「その他」の区分の利益	286
セグメント間取引消去	△302
連結損益計算書の経常利益	3,620

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	金額
報告セグメント計	1,665,549
「その他」の区分の資産	3,557
セグメント間取引消去等	△12,347
連結貸借対照表の資産合計	1,656,759

(4) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計	その他	調整額	連結財務諸表計上額
減価償却費	1,246	25	—	1,272
資金運用収益	15,896	4	△422	15,477
資金調達費用	821	3	△166	658
貸倒引当金戻入益	415	0	0	416
有形固定資産及び無形固定資産投資額	456	5	—	462

（1 株当たり情報）

	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	7,584円31銭
1株当たり当期純利益金額	225円83銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	225円45銭

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	89,173
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,348
うち新株予約権	百万円	58
うち非支配株主持分	百万円	1,289
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	87,825
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	11,579

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,521
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,521
普通株式の期中平均株式数	千株	11,163
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	18
うち新株予約権	千株	18
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	60,655	180,731
現金	21,135	18,819
預け金	39,519	161,911
商品有価証券	457	636
商品国債	170	238
商品地方債	287	397
金銭の信託	1,200	1,100
有価証券	308,102	300,501
国債	53,546	46,439
地方債	45,109	64,010
社債	83,827	58,763
株式	22,060	21,426
その他の証券	103,559	109,861
貸出金	1,097,004	1,129,123
割引手形	8,984	8,965
手形貸付	14,008	14,836
証書貸付	962,570	974,924
当座貸越	111,441	130,397
外国為替	833	1,910
外国他店預け	810	1,898
買入外国為替	6	4
取立外国為替	17	8
その他資産	13,259	14,348
未決済為替貸	-	81
前払費用	46	47
未収収益	945	1,094
金融派生商品	203	48
その他の資産	12,064	13,076
有形固定資産	18,176	17,525
建物	7,729	7,418
土地	9,267	9,114
リース資産	684	509
建設仮勘定	67	31
その他の有形固定資産	426	452
無形固定資産	808	640
ソフトウェア	649	515
リース資産	80	47
その他の無形固定資産	78	78
前払年金費用	232	107
繰延税金資産	1,449	1,223
支払承諾見返	2,671	3,051
貸倒引当金	△5,575	△4,108
資産の部合計	1,499,276	1,646,792

（単位：百万円）

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,350,623	1,390,359
当座預金	53,330	58,266
普通預金	505,947	546,014
貯蓄預金	14,988	14,721
通知預金	2,623	2,525
定期預金	743,112	743,398
定期積金	8,811	8,683
その他の預金	21,807	16,749
譲渡性預金	-	65,220
債券貸借取引受入担保金	-	37,453
借入金	50,800	60,700
借入金	50,800	60,700
外国為替	42	2
売渡外国為替	41	0
未払外国為替	1	2
社債	10,000	-
その他負債	3,950	3,478
未決済為替借	-	71
未払法人税等	430	125
未払費用	739	677
前受収益	305	341
給付補填備金	1	1
金融派生商品	326	132
金融商品等受入担保金	72	36
リース債務	820	610
資産除去債務	59	36
その他の負債	1,194	1,446
賞与引当金	462	445
退職給付引当金	530	513
睡眠預金払戻損失引当金	36	43
支払承諾	2,671	3,051
<b>負債の部合計</b>	<b>1,419,117</b>	<b>1,561,267</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,670	10,816
資本剰余金	5,267	7,413
資本準備金	5,267	7,413
利益剰余金	63,124	64,924
利益準備金	8,670	8,670
その他利益剰余金	54,454	56,254
別途積立金	50,632	52,632
繰越利益剰余金	3,822	3,622
自己株式	△283	△284
株主資本合計	76,778	82,869
その他有価証券評価差額金	3,318	2,590
繰延ヘッジ損益	18	6
評価・換算差額等合計	3,337	2,596
新株予約権	42	58
<b>純資産の部合計</b>	<b>80,159</b>	<b>85,524</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,499,276</b>	<b>1,646,792</b>

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日）	当事業年度 （自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日）
経常収益	22,473	23,048
資金運用収益	16,412	15,825
貸出金利息	11,898	11,827
有価証券利息配当金	4,416	3,900
コールローン利息	1	1
預け金利息	83	83
金利スワップ受入利息	9	9
その他の受入利息	1	2
役務取引等収益	3,612	3,737
受入為替手数料	994	997
その他の役務収益	2,617	2,739
その他業務収益	1,092	1,154
商品有価証券売買益	-	0
国債等債券売却益	1,092	957
その他の業務収益	-	197
その他経常収益	1,354	2,330
貸倒引当金戻入益	-	423
株式等売却益	1,001	1,585
金銭の信託運用益	10	11
その他の経常収益	342	310
経常費用	19,079	19,636
資金調達費用	621	663
預金利息	388	395
譲渡性預金利息	0	3
コールマネー利息	37	△15
債券貸借取引支払利息	49	192
社債利息	88	37
その他の支払利息	58	50
役務取引等費用	996	1,058
支払為替手数料	172	176
その他の役務費用	824	881
その他業務費用	1,463	1,470
外国為替売買損	702	505
商品有価証券売買損	1	-
国債等債券売却損	742	944
金融派生商品費用	17	20
営業経費	15,438	15,370
その他経常費用	558	1,074
貸倒引当金繰入額	311	-
株式等売却損	54	-
株式等償却	-	3
その他の経常費用	192	1,070
経常利益	3,394	3,411
特別利益	5	21
固定資産処分益	5	21
特別損失	55	3
固定資産処分損	1	3
減損損失	54	-
税引前当期純利益	3,343	3,429
法人税、住民税及び事業税	849	511
法人税等調整額	△78	426
法人税等合計	770	937
当期純利益	2,573	2,492



( 3 ) 株主資本等変動計算書

前事業年度 ( 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日 )

( 単位 : 百万円 )

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	8,670	5,267	5,267	8,670	48,632	3,827	61,129
当期変動額							
新株の発行	-	-	-				
剰余金の配当						△572	△572
別途積立金の積立					2,000	△2,000	-
当期純利益						2,573	2,573
自己株式の取得							
自己株式の処分						△7	△7
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )							
当期変動額合計	-	-	-	-	2,000	△5	1,994
当期末残高	8,670	5,267	5,267	8,670	50,632	3,822	63,124

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△300	74,767	3,452	28	3,480	41	78,289
当期変動額							
新株の発行		-					-
剰余金の配当		△572					△572
別途積立金の積立		-					-
当期純利益		2,573					2,573
自己株式の取得	△2	△2					△2
自己株式の処分	20	13					13
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )			△133	△9	△143	1	△141
当期変動額合計	17	2,011	△133	△9	△143	1	1,869
当期末残高	△283	76,778	3,318	18	3,337	42	80,159

当事業年度 ( 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日 )

( 単位 : 百万円 )

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	8,670	5,267	5,267	8,670	50,632	3,822	63,124
当期変動額							
新株の発行	2,145	2,145	2,145				
剰余金の配当						△691	△691
別途積立金の積立					2,000	△2,000	-
当期純利益						2,492	2,492
自己株式の取得							
自己株式の処分						△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )							
当期変動額合計	2,145	2,145	2,145	-	2,000	△199	1,800
当期末残高	10,816	7,413	7,413	8,670	52,632	3,622	64,924

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△283	76,778	3,318	18	3,337	42	80,159
当期変動額							
新株の発行		4,291					4,291
剰余金の配当		△691					△691
別途積立金の積立		-					-
当期純利益		2,492					2,492
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額 ( 純額 )			△728	△12	△740	15	△725
当期変動額合計	△1	6,090	△728	△12	△740	15	5,365
当期末残高	△284	82,869	2,590	6	2,596	58	85,524

5. その他

(役員等の異動)

別途開示いたします。